

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2024年度 パフォーマンス向上会議情報(2025年2月17日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2025年2月17日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【K3タンクエリアB1タンク水位計の故障について】 当社運転員が、免震重要棟集中監視室の監視盤において、K3タンクエリアB1タンク水位計の指示が計測範囲を逸脱していることを確認。 現場確認の結果、当該タンク廻りに漏えいが無いことから水位計の故障と判断。 水位計交換までの期間は、1回/日のパトロールにて、当該タンク廻りにおける漏えいが無いことを確認。 当該水位計については、2月14日に交換を実施し、正常に復帰。</p>	GⅢ	2月12日
2	<p>【増設雑固体廃棄物焼却設備主灰取出ボックス点検口内へのビニール袋落下について】 協力企業作業員が増設雑固体廃棄物焼却設備において、主灰取出ボックスの点検口を開放して焼却灰の清掃を実施中、回収した焼却灰を入れるためのビニール袋が点検口内に落下。 落下したビニール袋については、増設雑固体廃棄物焼却設備の中に留まっていると推定。 なお、当該焼却設備は停止中であることから設備への影響はない。 今後、ビニール袋を回収予定。</p>	GⅢ	2月10日